



交通安全情報No.11

ストップ・ザ・交通事故

令和5年5月17日
警察本部交通部
交通総合対策センター

闇夜に潜む危険！歩行者に注意！

～5月中2件連続歩行者被害～

夜間であっても「高齢者、酒に酔っている人、散歩、ランニング中の人」など歩行者がいます。日中と違い、夜間は歩行者の存在に気づきづらいことを再認識しましょう！



住宅街

街路灯が少ない所では、歩行者を発見しにくくなるので**スピードダウン**をしましょう。



交差点付近

住宅街よりも明るいですが、対向車のライトにより**蒸発現象**が起きる可能性もあります。



交差点

運転者の目線は進行方向となりやすいので、**巻き込み確認**などを徹底しましょう。



コンビニ・ドラッグストア付近

店舗付近は買物客が道路横断することも考えられます。「歩行者が渡るかもしれない」と**予測運転**をしましょう。

※ 蒸発現象・・・自車と対向車のライトが重なり合い反射して、歩行者等が一時的に見えなくなる現象

歩行者の方へ

- 道路を横断する際は横断歩道を利用し、信号をしっかり守りましょう。
- 歩行者から車は見えていても、車の運転者からは見えていない、又は見えていないことがあるので、横断前の安全確認をしましょう。
- 夜間は明るい服装に心掛け、反射材を身につけることが有効です。
- 高齢者の方は、身体能力の低下により交通事故に遭う危険性が高まります。夜間・深夜帯の外出は極力控えましょう。



＜安全運転に努めて歩行者事故をなくそう！！＞